

# 港区内の各地の空間放射線量測定結果について

2011年11月10日

日本共産党東京都議会議員団

- 調査日** 11月4日
- 調査地点** 公園、街路、施設など15地点・17ヶ所
- 調査目的** 地域住民の自主的測定で比較的到高放射線量の地点があり、そうした地点を中心に詳細な測定への強い要望が日本共産党区議団に寄せられたので、改めて調査した。
- 測定者** 日本共産党都議団、日本共産党港区議団、地元住民

## 調査結果（数値の単位が無いものは、毎時マイクロシーベルト）

芝浦3丁目、4丁目の公園、街路などでは、排水溝、排水溝L字蓋部分の地表5cm地点が最も高く、0.269～0.286であった。芝浦公園のスポーツセンター側には雨水が溜まりやすい場所があり0.237、芝浦4丁目のプラタナス公園の樹木根元が0.254など、比較的高い地点があった。

台場1丁目では、台場コミュニティ2Fの階段下の排水溝で1.245、児童館前の排水溝で0.568などミニホットスポットが確認できた。これらの地点については、地元との日本共産党区議団を通して、区に除染をするよう伝えた。

お台場海浜公園では、地元住民が測定した時は比較的高い放射線量であったが、この日の調査では0.2台であった。地元住民から要請をうけた東京港埠頭株式会社が、放射線量が高いと指摘を受けた地点については、除染をしたとのことだった。

以上